



はじめに

BeeGFS on NetApp with E-Series Storage

NetApp
January 27, 2026

目次

はじめに	1
このサイトに含まれている情報	1
用語と概念	1

はじめに

このサイトに含まれている情報

このサイトには、NetApp Verified Architectures (NVA) とカスタムアーキテクチャの両方を使用して、ネットアップのBeeGFSを導入して管理する方法が記載されています。NVA設計は徹底的にテストされており、導入リスクを最小限に抑え、製品化サイクルを短縮するためのリファレンス構成とサイジングに関するガイダンスをお客様に提供します。また、ネットアップのハードウェアで実行されるカスタムのBeeGFSアーキテクチャもサポートするため、お客様やパートナーはさまざまな要件に合わせてファイルシステムを柔軟に設計できます。どちらのアプローチも導入にAnsibleを活用しているため、柔軟なハードウェア範囲であらゆる規模のBeeGFSを管理するアプライアンスのようなアプローチを提供します。

用語と概念

以下の用語と概念は、NetApp解決策のBeeGFSに適用されます。



"BeeGFSクラスタの管理" BeeGFSハイアベイラビリティ (HA) クラスタとのやり取りに固有の用語や概念の詳細については、を参照してください。

期間	説明
AI	人工知能
Ansibleコントロールノード	Ansible CLIの実行に使用する物理マシンまたは仮想マシン。
Ansible のインベントリ	目的のBeeGFS HAクラスタを記述するYAMLファイルを含むディレクトリ構造。
BMC の場合	ベースボード管理コントローラ：サービスプロセッサと呼ばれることもあります。
ブロックノード	Eシリーズストレージシステム：
クライアント	HPCクラスタ内のノードで、ファイルシステムを利用する必要のあるアプリケーションを実行しています。コンピューティングノードまたはGPUノードと呼ぶこともあります。
DL	ディープラーニング。
ファイルノード	BeeGFSファイルサーバ：

期間	説明
高可用性	高可用性：
HIC	ホストインターフェイスカード。
HPC	ハイパフォーマンスコンピューティング。
HPCスタイルのワークロード	HPCスタイルのワークロードの特徴は、通常、複数のコンピューティングノードまたはGPUがあり、すべてが同じデータセットに並行してアクセスする必要があることです。これにより、分散型のコンピューティングジョブやトレーニングジョブを円滑に進めることができます。多くの場合、このデータセットは大容量ファイルで構成されており、複数の物理ストレージノードにまたがってストライピングする必要があります。これにより、従来のハードウェアのボトルネックによって、単一ファイルへの同時アクセスが妨げられることがなくなります。
ml	機械学習。
NLP	自然言語処理。
NLU	自然言語の理解。
NVA	NetApp Verified Architecture (NVA) プログラムは、特定のワークロードとユースケースに対するリファレンス構成とサイジングに関するガイダンスを提供します。これらのソリューションは徹底的にテストされており、導入リスクを最小限に抑え、製品化サイクルを短縮するように設計されています。
ストレージネットワーク/クライアントネットワーク	クライアントがBeeGFSファイルシステムと通信するためのネットワーク。このネットワークは、多くの場合、並列Message Passing Interface (MPI；メッセージ転送インターフェイス) やHPCクラスタノード間のその他のアプリケーション通信に使用されるネットワークと同じです。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。